

2014年8月6日

「ミュージック・ジャケット大賞 2014」受賞作品発表！ 大賞は、miwa 『Delight』

Music Jacket Promotion Committee(※)は、下記の通り、「ミュージック・ジャケット大賞2014」の受賞作品を決定致しました。本賞は、音楽パッケージの魅力の一つであるジャケットの素晴らしさを多くのユーザーに訴求すると共に、CD等の音楽ジャケット文化の継承と発展を目的として2011年に制定され、受賞作品は一次審査、二次審査の投票結果によって決定致します。

今年度の受賞作品は下記の通りです。

大賞	miwa 『Delight』
準大賞	星野源 『ギャグ』
準大賞	マキシマム ザ ホルモン 『予襲復讐』
特別賞	a flood of circle 『I'M FREE』

第4回目となる「ミュージック・ジャケット大賞2014」は、2013年4月1日から2014年3月31日に日本レコード協会会員社より発売された洋楽を含む国内制作の音楽CDを対象に、一次審査では正会員社のデザイン業務担当者が自社タイトル以外で秀逸と思われるタイトルを選出し、大賞候補50作品が決定致しました。続く二次審査では、特設WEBサイト(<http://mja.jpn.com>)及びMusic Jacket Promotion Committeeが開催する「Music Jacket Gallery 2014」において一般投票を実施し、投票の結果により受賞作品が決定致しました。

「ミュージック・ジャケット大賞」を通し、多くの方がジャケットのアートワークに触れ、音楽パッケージの魅力をより一層感じていただけることを期待しております。

受賞アーティスト及びクリエイターのコメントは下記の通りです。

「ミュージック・ジャケット大賞 2014」 受賞作品及び受賞コメント

大賞 miwa 『Delight』 SRCL-8299 2013/5/22 発売 (ソニー・ミュージックレーベルズ)

[受賞コメント]

ARTIST : miwa

自分のアルバムでこんな名誉ある賞をいただけるとは想像してませんでした! まさにアルバムのタイトル通り"Delight(歓喜)"です(笑)。

このアルバムは、大学に通いながら音楽活動をしてきた私が、卒業を控え音楽一本でやっていくという決意を込めて作りました。自分の音楽はジャケット含めて大事な"作品"だと思っていますのでビジュアルスタッフチームとは特に気合いを入れてがんばりました。そんな作品がたくさんの方に支持していただけたこと、本当に嬉しいです。

スタッフはもちろん、店頭やメディアで紹介していただいた皆様、応援していただいた全ての皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。

デビューからほぼずっと一緒にmiwaの制作チームともこの喜びを分かち合い、これからも素敵な作品を作っていきたいと思います。本当にありがとうございました。



ART DIRECTOR & DESIGNER : 中野淳仁 (artograph)

「Delight」はmiwaさんのデビュー以来ほぼ変わらないデザイン制作チームの集大成として作成されたもので、デビュー4年目のこの作品でご評価頂いたことを大変光栄に思います。

カメラマン岡田貴之さん、スタイリスト小川恭平さん、ヘアメイク佐々木篤さん、コーディネーター氏江正広さんはじめ、これまでのmiwa作品の制作に関わった全てのスタッフとこの喜びを分かち合いたいと思います。

今後もこれまで以上にmiwaさんの音楽の世界観を伝えられるジャケット制作に全力を注ぐ所存です。この度は本当にありがとうございました。



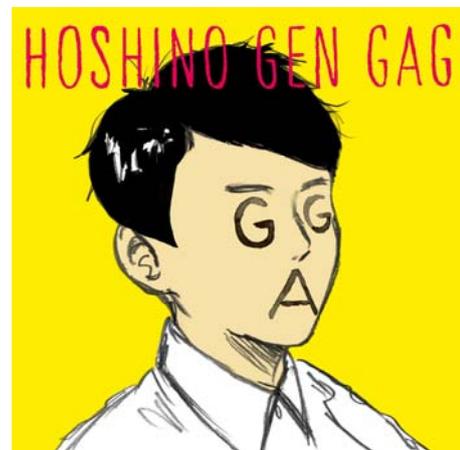
miwaさんから受賞トロフィーを手に喜びのコメントを頂戴しました。

準大賞 星野 源 『ギャグ』 VICL-36780 2013/5/8 発売 (ビクターエンタテインメント)

[受賞コメント]

ARTIST : 星野 源

受賞、本当に嬉しいです。このデザインで自分が掲げたテーマは3つありました。まず、療養から一度目の復帰のタイミングだったので、それを感じさせないような「くだらない」ものにする。写真等で自分の顔を「出さずにポップ」なものにする。見た人を「妙にざわっと」させること、でした。そこのポイントの探り合いはとても楽しかったですし、十年ほど前からふたりでやってきた大原さんとの作業が、この受賞でやっと日の目を見た気がします。投票してくれた皆さん、本当にありがとうございました！



ART DIRECTOR & DESIGNER : 大原大次郎 (omomma)

源くんからは、いつも糧になる言葉をいただきます。この『ギャグ』のジャケットデザインをする際のキーワードは、「ざわざわするもの」でした。表情、もみあげの角度、髪の毛のハネ方、濃淡、線の粗さなど、ほんの少しの具合で、ざわめきは変化していく。そのやりとりは、ざわざわする瞬間を図ったり、案じながら掴み取っていくような、図案の時間でした。そんな過程を経て掴み取られた図案を面白がってくれたり、なにかしらのざわざわを感じ取ってくださったことに、心から感謝申し上げます。

準大賞 マキシマム ザ ホルモン 『予襲復讐』 VPCC-81770 2013/7/31 発売 (バップ)

[受賞コメント]

ARTIST : マキシマムザ亮君 (マキシマム ザ ホルモン)

準大賞ありがとうございます。
学生時代からの溜まりに溜まったいろんなものを音楽で爆発させたアルバムなので、ジャケットは学校をテーマにしたいと思っており、本当はニキビ面のイケてない学ラン男子の集団の絵にした方が僕らっぽいとは思っていましたが、童貞臭を売りにしたありきたりな青春パンクと勘違いされても嫌なので(笑)、SHOHEI 君という素晴らしいアーティストにボールペンで刺青女学生をたくさん描いて貰いました。
話せばウザくなる程にアートワークは隅々まで毎回拘っています。
次はたべっ子どうぶつの箱につける金賞のやつ獲りたいです。



CREATIVE DIRECTOR : 川上直人

ART DIRECTOR : 高橋秀明

あれから1年。改めて「予襲復讐」を手にする。やはり重い。CDジャケットの重量ではない。全てがデジタル化されてしまいそうな時代に、とてつもない物量。重みの数パーセントは、怨念みたいなものだと思っています。亮君とバンドの復讐心が質量となっている。復讐の具現化のために朽ち果てたスタッフの血も刷り込まれている。凄まじきモノは、妥協なき環境からのみ生まれることを体感させていただきました。
亮君が立て籠ったデザイン事務所のあの部屋、今も入るたびに「亮君部屋だ。。。」と思っています。あの日のケンタッキー旨かった。投票して下さった皆様、ありがとうございます。そしてなにより、マキシマム ザ ホルモン万歳！

特別賞 a flood of circle 『I'M FREE』 TECI-1371 2013/7/17 発売 (テイチクエンタテインメント)

(今年度の「特別賞」は一次審査において最も得票数の多い作品に授賞しています。)

[受賞コメント]

ARTIST : 佐々木亮介 (a flood of circle)

「I'M FREE」のジャケットの最大の武器は、CDのプラスチック・ケースだからこそ出来る表現であること。ケースに貼られたステッカーは一枚一枚手作業で貼られているし、着せ替えという面白さもこの作品の重要な特性だから、現物を見たことがない人は是非手に取って感じてみてほしいですね。僕はアナログレコードも好きだから紙ジャケットはアートワークとして強いと思ってる、それに接近して紙を活かしたCDパッケージも世の中には沢山ある、でも「I'M FREE」のジャケットはこの方法でしか表現できない特別な作品なんです。僕にとって大事なアルバムである「I'M FREE」を文字通りに自由に表現してくれたデザイナーの渡辺さんに心から感謝し、特別賞受賞を誇りに思います。選んでくれた皆さん、ありがとう。



ART DIRECTOR & DESIGNER : 渡辺俊太郎 (BLUE BIRD d.)

このたびはこのような名誉ある賞をいただき大変恐縮しております。この作品にはタイトルにもある「FREE」がいろいろと散りばめられています。それは、ジャケットを「FREE」に楽しんでもらいたいと着想した12パターンの着せ替え仕様だったり、メンバーさんが「FREE」に宙を舞うイメージビジュアルだったり。中のアートワークも、楽曲に込められたメッセージや思いを想像しながら、まさに「FREE」、自由に楽しく作らせていただきました。このような機会を与えてくれた a flood of circle のお三方をはじめ、労を惜まず尽力してくださいましたスタッフのみなさまには大・大・大感謝しております。そして、この作品を支持して下さったみなさま、本当にありがとうございました！

「ミュージック・ジャケット大賞 2014」 概要

■主催

Music Jacket Promotion Committee(※)

※ミュージックジャケット文化の継承と発展を目指すことを目的に、音楽パッケージ商品にまつわる関係企業・団体が連携して、2014年に設立。

構成企業及び団体は以下の通り。

株式会社一丸印刷所／株式会社金羊社／株式会社JVC ケンウッド・クリエイティブメディア／株式会社ジャパン・スリーブ／株式会社ソニー・ミュージックコミュニケーションズ／株式会社ソニーDADC ジャパン／東洋化成株式会社／メモリーテック株式会社(50音順)
一般社団法人 日本レコード協会

■協賛

一般社団法人 日本音楽出版社協会／一般社団法人 日本音楽制作者連盟

■対象作品

2013年4月1日～2014年3月31日に会員社より発売された国内制作の音楽CD(洋楽を含む)。

■審査方法

【一次審査】日本レコード協会正会員社のデザイン業務担当者が、会員社より自薦でエントリーされた作品の中から、自社タイトル以外で秀逸と思われるタイトルを選出。得点の高い順で大賞候補50作品を決定。

【二次審査】特設WEBサイト、Music Jacket Gallery 2014 会場で実施された一般投票によって大賞他受賞作品を決定。

WEBサイト:5/28～7/4の期間、特設WEBサイト(<http://mja.jp.com>)において、大賞候補50作品の一般投票を実施。

MJG会場:5/29～6/3の期間、「Music Jacket Gallery 2014」の会場において、大賞候補50作品を展示し、一般投票を実施。

■過去の「大賞」受賞作品

ミュージック・ジャケット大賞 2011	ミュージック・ジャケット大賞 2012	ミュージック・ジャケット大賞 2013
桑田佳祐 『MUSICMAN』 	きりりーぱみゅぱみゅ 『もしもし原宿』 	Yun*chi 『Yun*chi』 

★本件に関するお問い合わせ先 一般社団法人日本レコード協会 企画部 佐野、谷口(email:taniguchi@riaj.or.jp)

